

決 算 報 告 書

(第 1 期)

自 令和 6年 3月 8日
至 令和 6年 3月31日

NPO法人 hinatabocco

愛知県一宮市奥町字神田24番地1

貸借対照表

NPO法人 hinatabocco

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

資産の部

【流動資産】

現金及び預金	<u>64,668</u>	
流動資産合計		<u>64,668</u>
資産合計		<u>64,668</u>

負債の部

負債合計		0
------	--	---

純資産の部

【株主資本】

(利益剰余金)

その他の利益剰余金

繰越利益剰余金	<u>64,668</u>	
その他利益剰余金計		<u>64,668</u>
利益剰余金合計		<u>64,668</u>
株主資本計		<u>64,668</u>
純資産合計		<u>64,668</u>
負債・純資産合計		<u>64,668</u>

損 益 計 算 書

NPO法人 hinatabocco

自 令和 6年 3月 8日
至 令和 6年 3月31日

(単位：円)

【 売 上 高 】

受取会費（非）	11,000	
受取寄付金（非）	<u>74,000</u>	85,000

【 売 上 原 価 】 0

売 上 総 利 益 85,000

【 販 売 費 一 般 管 理 費 】

病院・検査費（非）	7,260	
通信費（非）	1,000	
燃料費	4,830	
飼育費（非）	<u>7,242</u>	<u>20,332</u>

営 業 利 益 64,668

経 常 利 益 64,668

税 引 前 当 期 純 利 益 64,668

当 期 純 利 益 64,668

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

NPO法人 hinatabocco

(単位：円)

自 令和 6年 3月 8日

至 令和 6年 3月31日

	株 主 資 本									評 価 ・ 換 算 差 額 等			新 株 予 約 権	純 資 産 合 計		
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金					自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金			繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金			利 益 剰 余 金 合 計							
						積 立 金		繰 越 利 益 剰 余 金								
当期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期変動額																
当期純利益							64,668	64,668		64,668					64,668	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)																
当期変動額合計							64,668	64,668		64,668					64,668	
当期末残高	0	0	0	0	0	0	64,668	64,668	0	64,668	0	0	0	0	64,668	

個別注記表

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

棚卸資産の評価方法

製品・半製品・仕掛品…………… 最終仕入原価法による原価法によっております。
商品・原材料・貯蔵品…………… 最終仕入原価法による原価法によっております。

有価証券の評価方法

売買目的有価証券…………… 時価法（評価差額は切り放し方式により処理し、売却原価は移動平均法により算定）によっております。
満期保有目的債券…………… 償却原価法（利息法）によっております。
子会社株式及び関連会社株式… 移動平均法による原価法によっております。
その他有価証券…………… 移動平均法による原価法によっております。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（建物附属設備を除く。）並びに平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

無形固定資産

定額法によっております。営業権（のれん）のうち平成29年3月末日以前に取得したものは、5年間の定額法により償却しております。
ソフトウェアは、利用可能期間（5年）による定額法により償却しております。

重要な引当金の計上の方法

貸倒引当金

金銭債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権は貸倒実績率による方法により、貸倒懸念債権等特定の債権については債権の内容を個別に検討する方法により所要額を計上しております。

退職給与引当金・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。
なお、会計基準変更時差異については10年による按分額を費用処理しております。
数理計算上の差異は、発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌期から費用処理しております。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期対応分を計上しております。

役員退職金引当金

役員の退職金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

役員賞与引当金

役員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期対応分を計上しております。

収益・費用の計上基準

売上高の計上は、検収基準によっております。

消費税等の会計処理方法

税抜経理方式によっております。

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

については、通常の貸借取引に準じた会計処理によっております。
なお、未経過リース料総額は、x x x千円であります。

2 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権・債務

関係会社に対する短期金銭債権	x x x 千円
長期金銭債権	x x x 千円
短期金銭債務	x x x 千円
長期金銭債務	x x x 千円

取立不能見込額

貸倒引当金が次のとおり控除されている	
流動資産	x x x 千円
投資その他の資産	x x x 千円

親会社株式

流動資産の部に記載した有価証券に含まれる親会社株式	x x x 千円
---------------------------	----------

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産から控除した減価償却累計額	x x x 千円
---------------------	----------

取締役等に対する金銭債権

取締役に対する金銭債権	x x x 千円 (総額)
-------------	---------------

担保に供している資産

建物	x x x 千円
土地	x x x 千円

上記担保に係る債務の金額はx x x千円です。

取締役等に対する金銭債務

取締役に対する金銭債務	x x x 千円 (総額)
-------------	---------------

保証債務等

保証債務	x x x 千円
受取手形割引高	x x x 千円
裏書譲渡手形残高	x x x 千円

係争事件に係る損害賠償請求

損害賠償請求 x x x 千円をうけ現在係争中であります。

3 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

売上高	x x x 千円
仕入高	x x x 千円
営業取引以外の取引高	x x x 千円

4 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

発行済株式	当期首株式数 (単位:株)	当期末株式数 (単位:株)
普通株式	x x x	x x x
合計	x x x	x x x

普通株式の発行済株式総数の増加 x x x 株は、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加です。

自己株式	当期首株式数 (単位:株)	当期末株式数 (単位:株)
普通株式	x x x	x x x
合計	x x x	x x x

普通株式の自己株式の株式数の増加 x x x 株は、単元未満株式の買取りによる増加です。

配当金支払額

[x x 年 x x 月 x x 日 定時株主総会]

株式の種類: 普通株式
 配当金の総額: x x 百万円
 一株当たり配当額: x x 円
 基準日: x x 年 x x 月 x x 日
 効力発生日: x x 年 x x 月 x x 日

[x x 年 x x 月 x x 日 取締役会]

株式の種類: 普通株式
 配当金の総額: x x 百万円
 一株当たり配当額: x x 円
 基準日: x x 年 x x 月 x x 日
 効力発生日: x x 年 x x 月 x x 日

配当金の合計 x x 百万円

基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

x x 年 x x 月 x x 日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

- (ア) 配当金の総額 x x 百万円
- (イ) 一株当たり配当額 x x 円
- (ウ) 基準日 x x 年 x x 月 x x 日
- (エ) 効力発生日 x x 年 x x 月 x x 日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

x x 年 x x 月 x x 日開催の定時株主総会において上記の議案は承認可決されております。
 (x x 月 x x 日加筆)

5 一株当たりの情報に関する注記 _____

一株当たりの当期純利益

一株当たりの純資産額
 一株当たりの純資産額 x x 円 x x 銭

一株当たりの当期純利益
 一株当たりの当期純利益 x x 円 x x 銭

一株当たりの当期純損失
 一株当たりの当期純損失 x x 円 x x 銭

6 その他の注記 _____

その他

以上の通り提出します。

NPO法人 hinatabocco

以上の決算書を公正妥当な監査基準により監査し
いずれも適法正確なる事を証明する。